

[18] エネルギー史研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/13820>

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として. 18, 2003-03-25. 九州大学附属図書館付設記録資料館産業経済資料部門
バージョン：
権利関係：

九州大学石炭研究資料センター編集

エネルギー史研究

——石炭を中心として——

No. 18

2003.3

貝島鉱業合名会社『総勘定元帳』に見る財務構造の変化 ……………大谷 秀樹 (1)

貝島の財閥化過程における企業統治と事業活動の展開

——一九二〇年代を中心として—— ……………畠中 茂朗 (29)

戦時期における九州石炭輸送 ……………古川由美子 (79)

佐賀地域における大正七年の炭坑争議 ……………長野 暹 (93)

鉱区の叫び

——複雑な鉱区の動き—— ……………山根 良夫 (109)

釧路コールマイン株式会社を視察して ……………草野 真樹 (123)

【資料紹介】大正末期から昭和初期にかけての石炭業カルテル資料

——麻生家文書抄録—— ……………新鞍 拓生 (139)

【資料紹介】「方城炭坑瓦斯爆發調査復命書」……………森本 弘行 (179)

【資料紹介】石炭統制会福岡支部編「支部管内炭礦現況調査表」……………長廣 利崇 (203)